



第 1 5 期定時総会（研究成果報告）

リバーテクノ研究会 減災WG活動報告

2023年11月2日

減災WGリーダー 小澤宏二

副リーダー 飯田進史

副リーダー 荒木千博

第14期活動成果

(1) 水防災技術ポータルサイトの公開と活用に向けた活動

中小河川でも使える水防災に関する技術情報集ver1.ver2

ポータルサイトプロトタイプ構築

各企業等への製品・技術の**掲載許諾確認**作業

ポータルサイト公開（2022年10月）

減災WG会員会社が持ち回りでヘルプデスク対応
（ヘルプデスク運用手順策定済）

第14期活動成果

(1) 水防災技術ポータルサイトの公開と活用に向けた活動



水防計画 を作成したい方	避難確保計画 を作成したい方	水害版BCP を作成したい方
------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

利用場面
水防計画の作成・実行

対象ユーザ
水防管理団体（市町村、水防事務組合）

利用場面
避難確保計画の作成・実行

対象ユーザ
要配慮者利用施設管理者、地下空間管理者、大規模工場等

利用場面
水害版BCPの作成・実行

対象ユーザ
ライフライン関連企業、地域雇用を支える企業、水害危険物を取り扱う企業等

http://rirt.or.jp/portal_suibou/

第14期活動成果

(1) 水防災技術ポータルサイトの公開と活用に向けた活動

項目	技術 コンテンツ数	左記の内、 リバーテクノ研究会 会員会社の案件数
情報伝達技術	2	0
浸水危険箇所の調査技術	4	0
浸水防止技術	17	7
点検・モニタリング技術	11	10
修復技術	11	11
計	45	28

コンテンツ数拡大方策

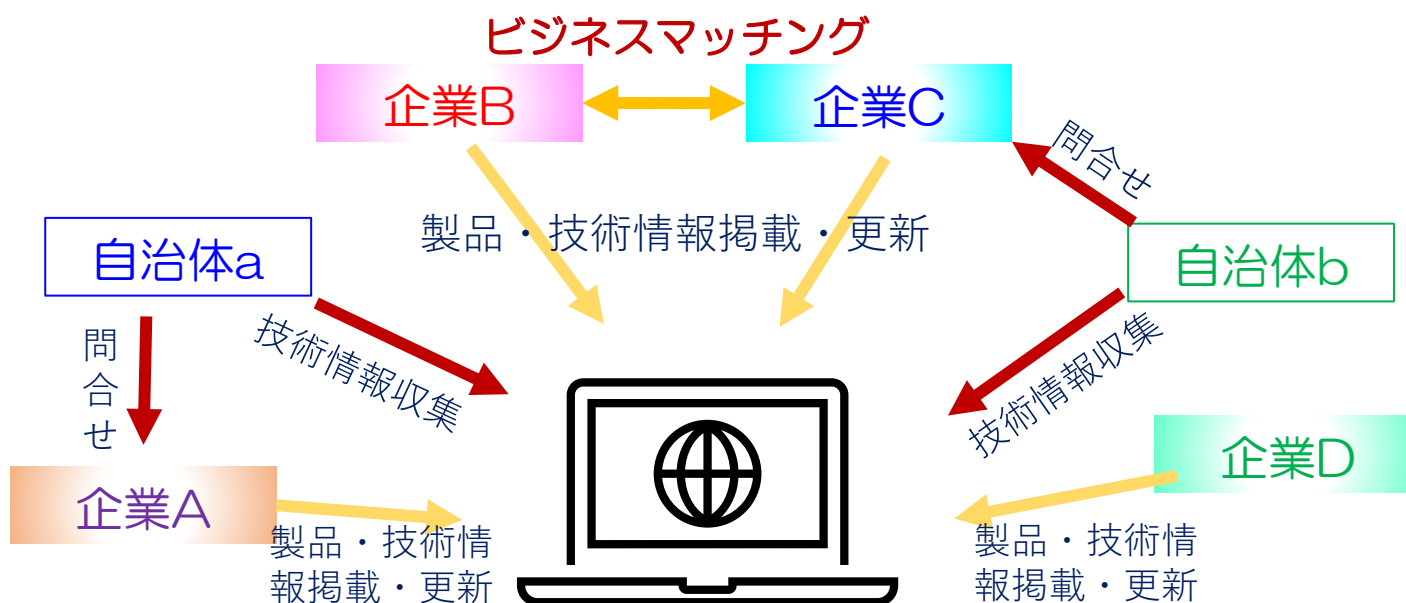
2023年9月30日時点

- 1) リバーテクノ研究会会員会社の営業・広報活動での展開
⇒本ポータルサイトを技術広報として活用する。
- 2) 流域治水等に取り組む自治体ニーズの収集、地域課題の把握等
⇒情報収集ツールとして活用する。
- 3) ポータルサイトの更なる拡充・継続的な運営（課題）

第14期活動成果

(1) 水防災技術ポータルサイトの公開と活用に向けた活動

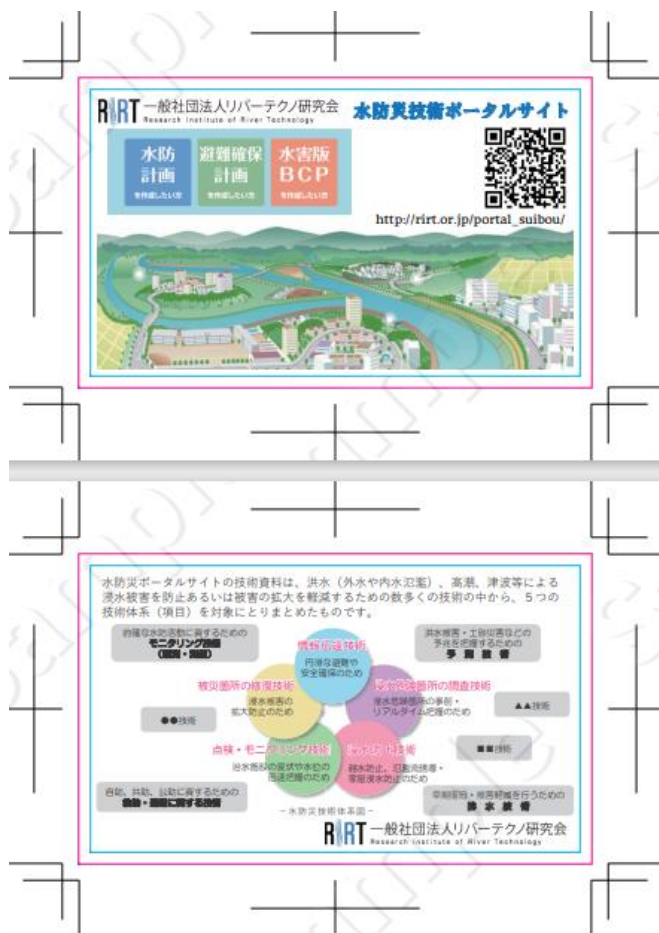
①技術やビジネスマッチングの検討



第14期活動成果

(1) 水防災技術ポータルサイトの公開と活用に向けた活動

②ポータルサイト広報のためのリーフレット作成



第14期活動成果

(2) 既存顧客へのアフターフォローヒヤリング

【三角水のう等の販売先へアフターフォローヒヤリング項目】

1) 使用目的・保管状況

2) 使用実績

- ① 使用日・洪水名（台風名等）
- ② 対象河川
- ③ 保管場所からの移動・運搬方法、移動時間
- ④ 三角水のう・水源（注水）・電源の確保方法
- ⑤ 設置作業に要した時間、人員
- ⑥ 従来工法（土のう等）と比較（作業効率の改善など）
- ⑦ 現地作業を行う上での支障、課題
- ⑧ 機能性の改善等の要望（用途、作業効率性、規格・性能等に関すること）
- ⑨ モバイルレビー（可動性・移動性のある堤防や止水板等）の新たな展開の可能性

等

第14期活動成果

(2) 既存顧客へのアフターフォローヒヤリング

- ・ モバイルレビー（三角水のう）の納入先17箇所を対象にアンケートを実施
- ・ 9箇所（国4、自治体3、民間2）から回答、一部ヒアリングも実施

【アンケート・ヒアリングの結果】

- ✓ 使用実績あり：1箇所（民間企業、工場の浸水防止に使用）
- ✓ 使用実績なし：8箇所（内1箇所：水防演習での使用実績あり）

使用していない理由

- ・ 存在を知らない
- ・ 使い方が分からない
- ・ 土のうに慣れている
- ・ 効果が分からない
- ・ 使用場所が限定される（水源・電源確保）

【課題と今後の対応】

- ✓ 納品時には実演による使用方法や効果の説明等を実施しているが、**納品先では担当者の引継ぎが不十分**であり、「**存在や使用方法もわからない**」ケースがある。
- ✓ 三角水のうの普及を図るには、**定期的なフォロー**が必要である。今後の対応としては、使用方法や効果についての継続的なフォローはもちろんのこと、**効果的な使用方法に関するコンサルティング**（使用場所、保管場所、水源確保等）の取り組みも重要と考える。⇒**三角水のう等の製品のプロモーション活動強化！**

三角水のう等の製品のプロモーション例 等

緊急時の三角水のうの使用例（釜段工）

東北地整水防演習(2013,阿武隈川)



平常時の三角水のうの活用イメージ

直径5～6m円形に水が溜められます。

- 例えば、
- ・ 子供のプール
 - ・ 魚のつかみ取り大会



YouTubuによる情報発信



第15期活動計画

(1) 水防災技術ポータルサイトの活用展開

サイト運営（各社分担）

各社	対応分担
いであ	技術情報の追加・更新手順の検討
東京建設C	防災情報サイトのリンク集の検討
八千代E	F A Q作成・よくある問合せの対応
建設技研	ヘルプデスク対応の検討
パシフィック	広報手法検討・リーフレット作成
ニュージエック	問合せフォーム調査と試行
日本工営	研究会会員各社のサイトとの相互リンク



第15期活動案

①技術情報の更新・拡充

- Ver 1（情報伝達、浸水危険個所調査、浸水防止、点検・モニタリング、被災個所の修復）の情報更新
- Ver2（流量観測・監視、予測、排水、救助・避難）のサイト公開

②リーフレット、名刺カード等の更新

- 営業・広報、情報収集ツールとしての活用展開

③地盤・材料WGとの連携した活動の展開

- モバイルレビーの活用提案等、地域課題に即した施策提案（ポータルサイトの活用）

第15期活動計画

(2) 流域治水への展開を視野に入れた施策提案活動

- 各社・地域の情報（ニーズ）を汲み取る取り組みを展開
→地盤・材料WGに展開し、具体的な施策を提案（ポータルサイト活用）
- 流域・まちづくりに着目した活動の展開（大洲市、大崎市・・・）
→**まちづくりとしての新たな防災・減災施策の技術提案**



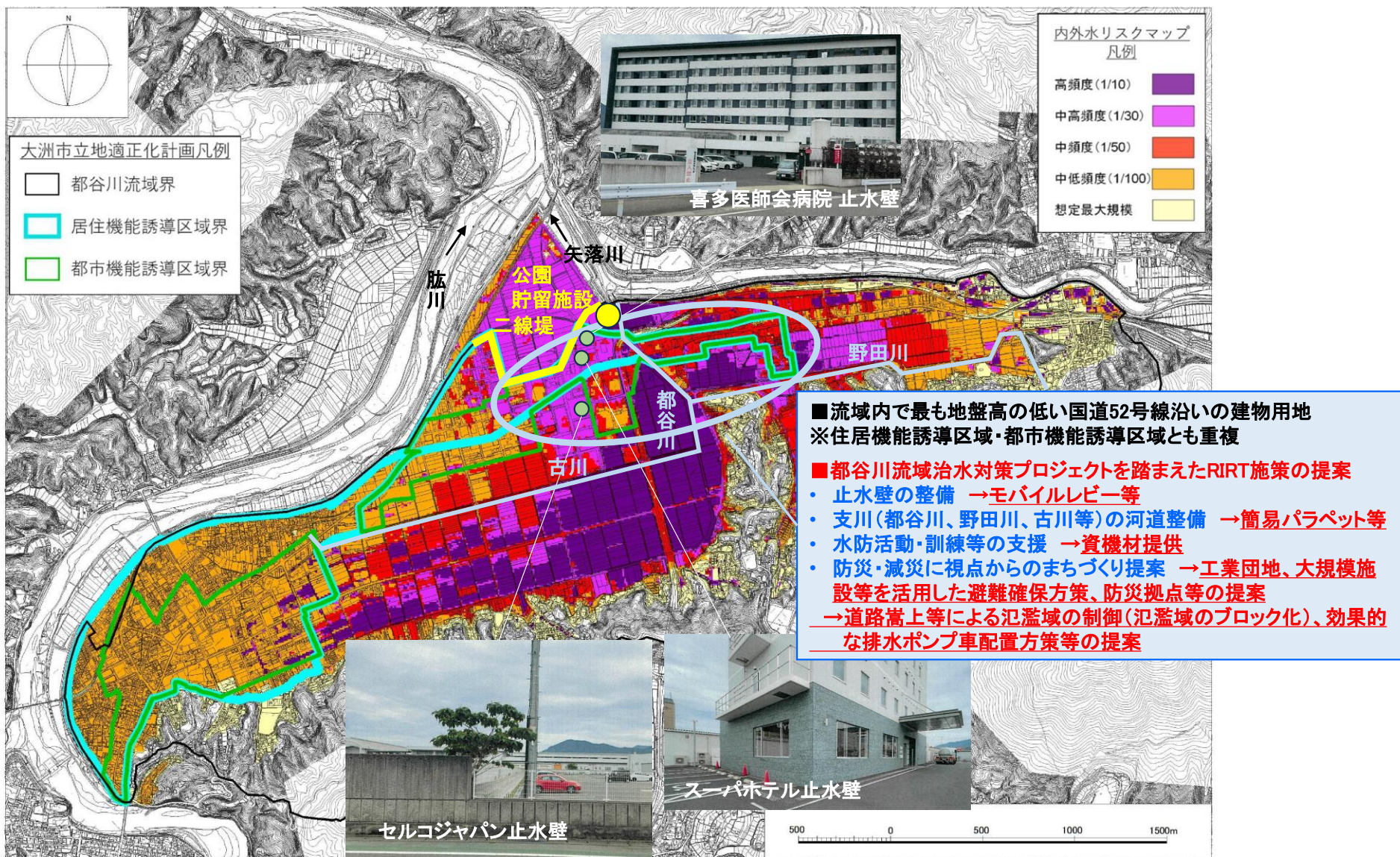
【大洲市での流域治水対策に関するヒアリング R5.5.31】

- ✓ 小河川での簡易な**越水防止対策（パラペットの代替）**として、**ハイブリットパネルの活用**を検討したい。河川や道路管理に支障のない範囲で恒久施設でなく**暫定施設としての活用**を想定。
- ✓ **戸建住宅の浸水防止**として、**三角水のうやハイブリットパネルの活用**を検討したい

【次回 大洲市ヒアリング・意見交換に向けて】

- 東大洲地区の流域治水対策（肱川二次支川 都谷川流域治水対策)に対するヒアリング等、具体的な課題を踏まえ**減災WGとしての施策を提案**

大洲市東大洲地区を対象とした施策提案イメージ



出典(ベース図): 都谷川流域水害対策計画(素案)

内外水リスクマップ(整備段階: 現況)と大洲市立地適正化計画重ね図

ご清聴ありがとうございました